

オオタバコガの飛来量が多い

～野菜類や花き類での発生に注意してください～

1. 現在までの発生状況と今後の発生予想

防除適期決定ほ（3地点）におけるオオタバコガのフェロモントラップへの総誘殺数は、8月1半旬から急増し、3半旬まで平年を上回って推移している（図-1）。

8月25日に仙台管区气象台から発表された東北地方1か月予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高いと予報されている。

以上のことから、今後、幼虫の食害による被害の拡大が懸念される。

2. 防除対策

- 1) 本種の幼虫は多くの野菜類や花き類の花、果実、葉、茎を食害する。トマト等の果菜類では果実に食入する（図-2）ほか、きく等の花き類では花蕾や葉を食害し（図-3）、品質低下や減収を招く。
- 2) 施設栽培では、目合い4mm以下の防虫ネットを設置し、施設内への侵入を防ぐ。
- 3) 被害状況をよく観察し、食害痕が確認された場合は、直ちに薬剤により防除する（表-1～4）。
- 4) 幼虫の齢期が進み、果実や茎、花蕾などに食入されると薬剤がかかりにくくなることに加え、老齢幼虫に対しては薬剤の効果が低下するので若齢期での防除を徹底する。
- 5) 薬剤感受性の低下を回避するため、同じRACコードの薬剤は連用しない。

3. 資料

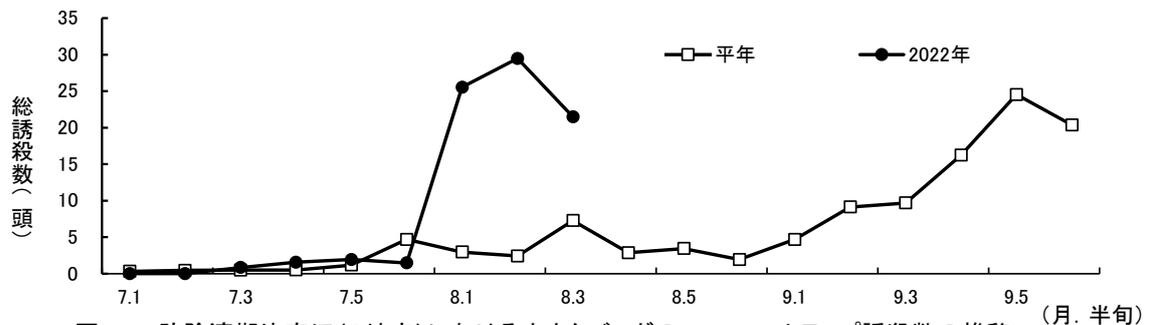


図-2 トマト果実の被害



図-3 きくの食害

表－1 なす科野菜の防除薬剤

RAC コード	農薬名	適用作物					希釈倍数	散布液量
		トマト	ミニトマト	なす	ピーマン	とうがらし類		
3A	アーデント水和剤	○	○				1,000倍	150～300 L/10a
15	アタブロン乳剤	○	○		○		2,000倍	
6	アフーム乳剤	○	○	○	○	○*	2,000倍	
11A	エスマルクDF	○					1,000倍	
15	カスケード乳剤	○	○		○		2,000倍	
13	コテツフロアブル	○	○	○			2,000倍	
5	スピノエース顆粒水和剤			○	○		5,000倍	
11A	ゼンターリ顆粒水和剤	○		○	○		1,000倍	
11A	デルフィン顆粒水和剤	○					1,000倍	
11A	トアローフロアブルCT	○			○		500～1,000倍	
22A	トルネードエースDF	○					2,000倍	
15	マッチ乳剤	○	○	○	○		2,000倍	
18	マトリックフロアブル	○	○*				1,000～ 2,000倍	

※収穫7日前まで

表－2 きくの防除薬剤

RAC コード	農薬名	希釈倍数	散布液量
22B	アクセルフロアブル	1,000～2,000倍	150～300 L/10a
6	アニキ乳剤	1,000～2,000倍	
6	アフーム乳剤	1,000倍	
15	カウンター乳剤	2,000倍	
30	グレーシア乳剤	2,000倍	
5	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	
28	フェニックス顆粒水和剤	2,000倍	
2B	プリンスフロアブル	2,000倍	
UN	プレオフロアブル	1,000倍	
28	ヨーバルフロアブル	2,500～5,000倍	

表－3 りんどうの防除薬剤

RAC コード	農薬名	希釈倍数	散布液量
5	ディアナSC	2,500～5,000倍	150～300 L/10a
28	フェニックス顆粒水和剤	2,000倍	

表－4 花き類の防除薬剤*

RAC コード	農薬名	希釈倍数	散布液量
22B	アクセルフロアブル	1,000倍	100～300L/10a
5	ディアナSC	2,500～5,000倍	
28	フェニックス顆粒水和剤	2,000倍	
UN	プレオフロアブル	1,000倍	
28	ヨーバルフロアブル	2,500～5,000倍	

※薬剤により「花き類（草本植物）・観葉植物」、「花き類・観葉植物（○○を除く）」等での登録になっていることがあるので内容を確認する。

【 問合せ先 】

秋田県病害虫防除所	TEL 018-881-3660
秋田県農業試験場	TEL 018-881-3326
掲載HP https://www.pref.akita.lg.jp/bojo/	